



### 「道の駅」整備は目的ではなく産業振興の手段では



あやせ未来会議 岡 徳行

●総合計画の位置付けからみた「道の駅」の活性化プロジェクトの推進について

Q 「市民富まずして市富まず」の考えに基づいた政策を推進しないか。

A 道の駅の早期整備を求める産業界の方々からの声は、道の駅を通じて、産業振興や地域の活性化に大きな期待を寄せていただいているものと認識している。市民満足度調査でも、市のPR、地域経済の活性化に欠かせない施設として、期待度も高い結果に

なっており、一大プロジェクトを成功に導いていきたい。

Q 良い道の駅にしているために、そうあり続けるための民意形成への取り組みは。

A 令和5年度は、農業者団体やJA職員を交えて視察を行い、管理運営者や地元JAの方との意見交換を直接実施した。今後も、関係団体とともに学び、ワークショップと併せて、にぎわいの拠点となる道の駅の開業を目指して機運を高めていきたい。

Q 本市の耕地面積等を考



### 災害弱者の方を守るための避難体制を整えないか



志政あやせ 笠間 功治

●大規模災害発生時の市民の避難体制と避難所運営について

Q 一次避難所への避難が困難なことがあらかじめ想定される方には、福祉避難所へ直接避難ができる体制と避難所へ移動できるのか訓練を行うことも必要ではないか。

A 重度の障がいのある方などは、福祉避難所へ直接避難できることとなっている。適切な避難をするためには、必要であると考えている。

Q 避難所に来ることが困難な障がいのある方に対して、命を守るための安全確保は検討しているのか。

A 適切な支援ができるよう、令和6年度から個別避難計画の作成を進めていく。

慮すると広域行政の枠組みの中で、農産物は各種の施策事業で使い切る「売らない6次産業化」をクロスセクターの施策として考えないか。

A それぞれの市民が広域連携の恩恵を受けられることが重要であり、どのような分野で有効性が高いかなど、今後、調査研究を進めていく。



市公式マスコットキャラクター「あやびい」



### 放置自動車への対処は市民に寄り添っているのか



公明党 野田 広吉

●放置自動車対応について

Q 道路上に長期間放置されている自動車があると住民の方より相談を受けたが、放置自動車への市の対応は。

A 地域住民からの通報や職員による道路パトロールなどにより発見した場合、所轄警察署と連携を図り、放置自動車等処理要領に基づき、処理、対応をしている。放置自動車は、道路の維持管理に大きな支障となるとともに、地域の安全安心に大きく関わることから、所轄警察署との連携や青色防犯パトロールによる情報共有、また防犯カメラ設置の促進により、安全なまちづくりを目指していく。

Q 確認時に道路上に境界



### 大規模災害時における避難所生活への備えは万全か



志政あやせ 古郡 敏正

●綾瀬市の大規模防災対策について

Q 居住地域の指定避難所とは異なる自治会や地域へ避難することは出来るのか。

A 市地域防災計画では、避難先を制限する規定はなく、災害発生時の状況等に依り、最善と思われる避難所への避難は可能であり、各避難所に避難されてきた方については、分け隔てなく受け入れることになっている。

Q 避難所におけるプライバシー保護の対策はどのよう

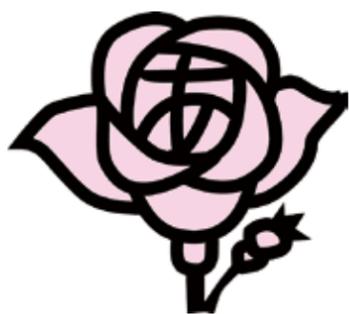
になっているのか。

A 避難所となる体育館の広さに合わせ、一避難所当たり50張から100張程度の簡易テントを備蓄している。避難者数が増え、地域避難所を開設した場合には、協定業者から段ボールパーティション等の調達に努めていく。

●綾瀬市の交通事情について

Q 新たな公共交通ニーズの対応が必要と考えるが、今の時代や綾瀬に合った次世代交通システムを考えないか。

A 次世代型路面電車(L



市の花「バラ」



### 子育て世代への支援と保育環境推進の取り組みは



あやせ未来会議 佐竹 百里

●子育てを生きがいと感じられるまちにするには

Q 結婚や子育ての当事者となる若い世代の価値観を理解し、子育てを生きがいと思える取り組みを行わないか。

A 子ども・若者、子育て世代へ、多様な手法で意見聴取を行い、意識や価値観などを把握し、令和6年度策定予定の第3期子ども子育て支援事業計画に反映していく。

Q ゼロ歳児から2歳児まで保育園を利用せず、自分で育てたいと考える親への支援は。また、本市の保育園における園児1人にかかる費用は。

A 子育て支援センターで各種講座を開催し、保育園を利用しない保護者の仲間づく

### 議会用語のミニ知識

#### 「本会議と委員会」

議会の会議には、大きく分けて本会議と委員会があります。本会議とは、議員全員で構成する会議のことをいい、年4回3月、6月、9月、12月に開催され、必要に応じて臨時会も開催されます。議会としての権限や能力は本会議に認められるもので、議会の議決、承認、同意などは、この本会議で行わなければならない法的な効力があります。

これに比べ委員会は、議会の内部組織として、議員の一部をもって構成する会議のことをいい、議会の運営を協議する議会運営委員会の他に綾瀬市には、3つの常任委員会と基地政策特別委員会があります。これらの委員会は、本会議での審議の予備的審査、調査機関として設置されるものです。



るものです。